

## 行政経営指標(平成22年度～24年度)

指 標	平成22年度		平成23年度		平成24年度	
職員数(総数)※1 (単位:人)	2,347	100%	2,309	100%	2,278	100%
市長部局(水道事業を除く。)	1,421	60.5%	1,418	61.4%	1,417	62.2%
水道事業	239	10.2%	222	9.6%	215	9.4%
病院事業	211	9.0%	211	9.1%	211	9.3%
教育委員会	434	18.5%	416	18.0%	391	17.2%
その他の委員会等の事務局※2	42	1.8%	42	1.8%	44	1.9%
ラスパイレス指数	99.8		99.9		108.1(参考値 99.9※7)	
歳入決算(普通会計・財源別) (単位:千円)	107,117,558	100.0%	114,171,023	100.0%	110,786,605	100.0%
自主財源	48,908,370	45.7%	51,799,000	45.4%	49,645,976	44.8%
市税	40,576,544	37.9%	40,296,173	35.3%	41,268,381	37.3%
その他	8,331,826	7.8%	11,502,827	10.1%	8,377,595	7.6%
依存財源	58,209,188	54.3%	62,372,023	54.6%	61,140,629	55.2%
地方交付税	19,027,420	17.8%	19,105,267	16.7%	19,282,161	17.4%
国県支出金	23,435,266	21.9%	24,938,661	21.8%	24,487,951	22.1%
市債	10,902,292	10.2%	13,546,437	11.9%	12,851,448	11.6%
その他	4,844,210	4.6%	4,781,658	4.3%	4,519,069	4.2%
歳出決算(普通会計・性質別) (単位:千円)	104,336,542	100.0%	112,056,912	100.0%	108,909,633	100.0%
義務的経費	56,044,095	53.7%	57,640,784	51.4%	57,441,218	52.7%
人件費	16,257,026	15.6%	16,575,204	14.8%	16,541,863	15.2%
扶助費	24,079,269	23.1%	25,557,678	22.8%	26,105,091	24.0%
公債費	15,707,800	15.1%	15,507,902	13.8%	14,794,264	13.6%
投資的経費	12,121,206	11.6%	17,543,108	15.7%	14,559,877	13.4%
(普通建設・災害復旧)	12,121,206	11.6%	17,543,108	15.7%	14,559,877	13.4%
その他の経費	36,171,241	34.7%	36,873,020	32.9%	36,908,538	33.9%
物件費	12,587,840	22.5%	13,088,315	22.7%	14,073,587	24.5%
補助費	11,050,745	19.7%	11,377,567	19.7%	11,110,557	19.3%
繰出金	7,961,811	14.2%	8,368,519	14.5%	8,534,103	14.9%
その他	4,570,845	8.1%	4,038,619	6.9%	3,190,291	5.5%
主要三基金残高※3 (単位:千円)	7,614,872		7,099,214		8,717,363	
財政調整基金	7,142,764		6,621,159		8,236,561	
市債管理基金	262,152		268,036		270,731	
公共施設整備基金	209,956		210,019		210,071	
市債残高(普通会計)※4 (単位:千円)	130,470,292		130,671,597		130,725,763	
市債依存度(一般会計, 財源対策債等を除く)	5.9		7.2		6.4	
公債費負担比率	20.0		19.6		19.5	
経常収支比率	90.4		94.3		91.7	
実質赤字比率	※6		※6		※6	
連結実質赤字比率	※6		※6		※6	
実質公債費比率	13.3		13.6		13.3	
将来負担比率	117.0		115.2		89.7	
出資等法人数	61		61		61	
有価証券(株式)	22		22		22	
出資による権利(証券, 証書等)	39		39		39	
指定管理者制による公の施設数	217		218		223	

※1 職員定数は、各年度とも4月1日現在の数値である。

※2 「その他の委員会等の事務局」は、議会事務局、選挙管理委員会事務局、監査委員事務局、農業委員会事務局、公平委員会事務局である。

※3 基金残高は、各基金とも年度末における残高である。

※4 市債残高は、年度末における残高である。

※5 実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率については、平成19年に成立した「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」によるものである。

※6 実質赤字比率及び連結実質赤字比率については、当市においては黒字であるため数値は算出されていない。

※7 指数の参考値は、国家公務員の給与と改定特例法による給与減額措置(2年間)が無いとした場合の値である。